



## ごあいさつ

2017年3月、サミットはこれからの事業ビジョンとして「サミットが日本のスーパーマーケットを楽しくする」ことを発表しました。当社が目指す姿を表したもので、その実現には、お客様、お取引先様、社員の三者に満足いただくことが不可欠であると考えました。

2016年度は、これまで行ってきた取組みを更に進化させながら、事業ビジョンの達成に向けて準備を行ってまいりました。

まず、「案内係」や試食コーナー「おためし下さい」の設置店舗を増やし、お客様と対話できる場を増やしました。これらはサミットの特徴的な取組みで、問い合わせへの対応にとどまらず、お客様の気持ちに寄り添うことを目指しています。積極的にコミュニケーションをとることで、お客様のニーズをくみ取り、その日の「気分」に応じた提案ができるようになりました。また、地域の皆様にサミットを身近に感じていただき、体験学習の場としてもご利用いただこうと、親子を対象とした「スーパーの裏側体験ツアー」や子供達が販売体験をする「お仕事体験キャンペーン」等の企画を実施しました。お取引先様のご協力を得ることで、お客様

とメーカー様の架け橋の役割も果たすことができたと感じております。一方、山梨県丹波山村のサミットファームにおいては、お客様とそのご家族を収穫体験にお招きし、ご好評をいただきました。

社員がいきいきと働き、サミットで働くことを誇りに思える職場の実現にも注力しております。それぞれにあったスタイルで働き続けられるよう、社員区分を変更して働き方を変えたり、子育てと仕事を両立したりできる制度を整えるなど、無理なく働き続けられる環境づくりに努めてまいりました。2016年度には、新たに外国人技能実習生の受け入れも開始しています。この取組みは、人材育成や生産性向上につながっただけでなく、社員同士のコミュニケーションを増やし、店舗全体のモチベーションを刺激する良い機会となりました。

この「社会・環境報告書 2017」では、これらを含め、当社が培ってきた、また新たに挑戦している取組みをとりまとめました。当社の考え方や取組みをご理解いただく一助としてご一読いただければ幸いと存じます。

代表取締役社長 **竹野 浩樹**